

阿波放談

第90回

SMBC日興証券

徳島の経済活動を牽引する方々に、
地域に密着した事業展開を
語っていただく

「SMBC日興証券阿波放談」。

第90回は認定NPO法人スベシャル
オリンピックス日本・徳島会長の
三谷郁彦氏にお話を伺いました。

認定NPO法人
スベシャルオリンピックス
日本・徳島会長
三谷 郁彦氏



一緒に笑い、 成長したい。



スペシャル
オリンピックス日本・徳島

■県内6例目の「認定NPO法人」として

「スベシャルオリンピックス」は、知的障がいのある人たちがスポーツを通じて社会参加し、一人ひとりの可能性を広げていただくための世界的な非営利組織です。日本でも47都道府県それぞれに地区組織があり、善意の寄付や協力によって、アスリートたちが定期的にスポーツを行うための環境を整えています。1997年6月の立ち上げから約25年、私たちが徳島で行ってきた活動の意義や公益性の高さが認められ、2018年に県で6例目となる「認定NPO法人」となりました。寄付金控除など税の優遇措置が受けられるため、私たちの活動を支えてくださっている会員の方々にしても、ご支援いただきやすい環境となっております。

■社会に出た後も笑顔でいられるように

オリンピックスという言葉から「アスリートの世界」というイメージが膨らむかもしれませんが、スベシャルオリンピックスの意義は、知的障がいのある人たちが継続的に参加し、社会とのつながりを持つことにあります。6歳からアスリートとして参加できるようになっているのも、学校在籍時からスポーツに親しんでいたいただき、社会に出た後も、そのつながりを継続していただくためです。世界172の国と地域の選手団が集う国際大会も、選手のレベルに合わせて予選や決勝の試合が組まれるなど、勝ち負けを超えて展開されるスポーツの祭典となっております。

■共に成長し合える仲間がそこにいるから

スベシャルオリンピックスの素晴らしさは、アスリートや保護者の方はもちろん、私たちボランティアスタッフも、それぞれの立場で何かを学び、一緒に笑顔になれることにあります。活動を通じて得た知識や人を思いやる気持ちは、一人の人間としてだけでなく、会社経営の面でも活かされると感じています。スポーツプログラムの中にはダンスなどの文化活動もあるので躊躇せず、ぜひ気軽に参加してみただければと思います。新しい仲間の笑顔は、アスリートやボランティアスタッフたちにもチカラを与えてくれるはずです。この場所で一緒に笑い、共に学び合いつながりながら成長していきます。

「人にやさしい社会を」



当社も、障がい者アスリートの方々の支援・サポートを行うなど、全社を挙げて「人にやさしい社会」の実現に向け取り組んでいます。徳島でも、より多くの方がスベシャルオリンピックスに参加されることを願っています。

SMBC日興証券株式会社 徳島支店長 鈴木 吉幸

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

SMBC日興証券



徳島支店 TEL.088-622-0151

電話受付時間／平日 午前8:30～午後5:30
徳島市八百屋町2-11(ニッセイ徳島ビル)

www.smbcnikko.co.jp

三谷郁彦(みにに・ふみひこ)氏

東邦フィルム株式会社代表取締役社長。認定NPO法人スベシャルオリンピックス日本・徳島会長。